



私たちは  
日本GAP協会  
推奨検査機関です

一般社団法人

# 食の安全分析センター

食の安全分析センターでは、宮崎県総合農業試験場等が開発した優れた残留農薬・機能性成分分析技術を活用して、農産物の「安全性」「機能性」の見える化を行っています。

日本の農業に  
残留農薬分析で貢献する

## 特徴

・・・当センターには**3つの強み**があります！

**早い！**

最短**翌日**報告!!

**高カバー！**

ハウレンソウ  
県内主要な産地使用農薬成分  
のうち**ほぼ100%**分析可能!!

**信頼！**

※ JASaffより  
**ISO/IEC17025**を認定!!  
(試験所の能力に関する国際規格)

※ JASaff・・・(独)農林水産消費安全技術センター認定センター



**JASaff**

Japan Accreditation Service  
for agriculture, forestry and fisheries

JASaff LB\_21\_01-Testing

ISO/IEC17025:2017 認定範囲  
農産物(ハウレンソウ)のイミダクロプリド  
超臨界流体二酸化炭素による分離法を用いた一斉分析法

## 代表理事挨拶



代表理事  
**水光 正仁**  
宮崎大学名誉教授

食の安全分析センターは平成27年に  
スタートし、今年で11年目になります。  
残留農薬分析といえば、マイナスな  
イメージが浮かぶかもしれませんが。  
しかし、当センターの強みである  
「結果の最短翌日報告」を活かせば、  
当センターに収穫前の農産物を  
持ち込んで、残留農薬がないことを  
確認して収穫、販売するという  
リスク管理ができます。ポジティブに  
残留農薬分析してみませんか？

# 技術の活用例

## ・・・残留農薬迅速分析技術

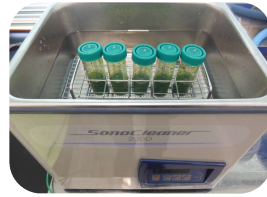
一般的に残留農薬分析や、機能性成分分析は作業工程が煩雑なため、結果を出すのに時間がかかります。そこで、当センターは総合農業試験場が開発した短い分析時間、かつ十分な精度が確保された分析法を活用しています。それにより、分析結果の翌日回答を実現しています。



切斷



粉碎



抽出



測定



翌日  
結果報告

## 依頼方法

## ・・・簡単 3 ステップ !!



### 電話

まずは、電話でお問い合わせ下さい。  
分析日程の調整等をご提案させていただきます。



### 依頼書記入

「残留農薬分析依頼書」に必要事項をご記入いただき、  
FAXまたはメール等でお申し込み下さい。



### 検体送付

検体を分析日前日の17:00までに送付して下さい。  
送付方法は、運送、持ち込みどちらでも可です。

詳しくは食の安全分析センターのホームページをご覧ください。

## ※1 分析メニュー



### 残留農薬400成分一斉分析 (野菜, 果樹, 穀物, 茶など)

※1  
**55,000円** (税込み)

- ・約100品目を検査してきた実績あり
- ・エキス, 加工品等もご相談ください

～このような方にオススメ～

- ・残留農薬のリスク管理がしたい
- ・GAPなどの申請, 更新時の分析に使用したい

### 残留農薬300成分一斉分析 (野菜, 果樹, 穀物, 茶など)

※1  
**33,000円** (税込み)

- ・エキス, 加工品等もご相談ください

～このような方にオススメ～

- ・試しに残留農薬検査を試してみたい

### 栄養・機能性成分分析

※1  
**22,000円** (税込み)

以下の成分が分析可能です

- ・カフェイン
- ・GABA
- ・β-カロテン
- ・β-クリプトキサンチン
- ・ビタミンC
- ・ヘスペリジン
- ・メチル化カテキン
- ・リコピン
- ・ルテイン

※1 価格は予告なく変更する場合があります。



アドバイザー  
馬場 健史  
(九州大学教授)



技術連携  
酒井 美穂  
(大阪大学大学院工学博士)  
宮崎県総合農業試験場

## 一般社団法人 食の安全分析センター

TEL (0985)45-0328 FAX (0985)72-5277

営業時間 平日 8:30~17:00

〒880-0212 宮崎県宮崎市佐土原町下那珂5805  
宮崎県総合農業試験場管理棟 3階

✉ info@cfsa.or.jp

HP <https://cfsa.or.jp/>

食の安全分析センター 🔍



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です



宮崎で  
やっちょるよ!

